

謝 辞



ご支援者各位

このたび、クラウドファンディングを通じて、ウガンダ支援プロジェクトにご協力を賜り、心より感謝申し上げます。孤児の送迎や食糧等運搬用の車両が、野生の水牛とぶつかって故障し緊急要請があったため、インターネットや新聞等により協力を呼びかけましたところ、200名を超える温かいご支援をいただき、現地ではトヨタのハイエース(8人乗り1996年式)を購入することができたと報告と御礼が届きました。

内戦直後の孤児救援のために、旧千葉県立安房南高校の生徒会活動から始まり、統廃合のため安房高校 JRC 部を経て、現在は私立安房西高校 JRC 部を中心に継承されてまいりました。本企画に賛同された大山晃一画伯の油彩画展チャリティ基金により、「安房の高校生によるウガンダ支援・交流 23 年のあゆみ」報告書を作成させていただくことができました。皆様へのお礼として贈らせていただきますので、どうぞご照覧ください。

なお、闘病中であった画伯は 11 月 17 日にご逝去されましたことを併せてご報告するとともに、心より感謝しご供養申し上げます。

また、当 NPO では安房地域の豊かな自然や文化遺産を「館山まるごと博物館」として保存・活用し、まちづくり活動を進めております。ご支援いただいた皆様には、会員向けニュースレターにて情報をお知らせしますので、ぜひ活動へのご参加もお待ちしております。

2017 年 12 月

NPO 法人安房文化遺産フォーラム

代 表 愛沢 伸雄

I would like to express my deep gratitude to the citizen of Tateyama and Awa area who have supported us for many years having a friendly relationship. I thank you for your donation to Consciousness Uganda Foundation Inc., which was done during crowd funding fund raising campaign organized by Mr. Nobuo Aizawa with Stuart Sempala by Ready for company.

Your donation is going to make it possible for CUFI acquire a vehicle that will help us in our work while supporting the needy children in our areas of operation in Uganda. This has been a major problem to us during our time of getting these children from villages to different schools where they study, and back to the villages during the close of the school term. It will also help us do delivery of requirements and children visiting Health Centers when need do arise. The generous support of individuals like you make it possible for our organization to exist and make community a good place to live. Thank you once again for your support and earnestly hope for many more years of cooperation.

長きにわたって親しい関係を築き、私たちを援助してくれた館山、安房の高校生や市民の皆様 に深く感謝しています。そしてこのたび、愛沢伸雄先生と私スチュアート・センパラの共同名義で企画されたクラウド・ファンディングを通じて、多くの皆様からウガンダ意識向上協会 (CUFI) へ温かいご寄付をいただきまして、心より御礼を申し上げます。

おかげ様で、ウガンダの貧しい子どもたちの生活や教育を支えるため、広範な活動地域を往復する車を入手することができました。子どもたちを村から学校のある地域へ連れて行き、学校が休みになると村に連れて帰るということは、私たちにとってとても大きな課題でした。それは必需品の搬送や、必要に応じて子どもたちを健康センターへ連れて行くのにも役立ちます。

私たちの組織が存続でき、暮らしやすい地域社会づくりを進めることができるのは、ひとえに皆様の惜しみない援助の賜物です。改めて感謝するとともに、これからも末永くお力添えいただけますようよろしくお願い申し上げます。



Stuart Sempala スチュアート・センパラ
ウガンダ意識向上協会 (CUFI) 代表